

編集後記

3月は季節の変化を感じさせる天候に見舞われ、桜の開花は例年より遅くなりました。

そんな季節の中、親しかった先輩や上司が職場を卒業した寂しさを感じる間もなく、新たな仲間との出会いに期待感を抱く方もいらっしゃるはずです。

ヒトを含む生物の進化を学ぶ上で、また、最先端の移植医療にも、MHC への探求は欠かせません。「個」としての成長だけでなく、チームや組織が一丸となって、新たな発見に何かしら寄与できたら、どんなに素晴らしいでしょう。

さて、2024年の第1号は、昨年の学術奨励賞を受賞された先生方の論文が掲載されます。また、精度管理委員会からは、推定アレル一覧表（2024年版）と、第27回 QCWS レポートの報告があります。

基礎研究から、医療現場に直結する検査技術のトピックまで、同じナンバーに掲載されるのは、MHC の特徴とも言えるのではないのでしょうか。

今年もその多様性を楽しみましょう！

高 陽淑

日本組織適合性学会ホームページが新しくなりました。

学会活動に関する情報や HLA 遺伝子の塩基配列情報が利用できます。

<https://jshi.smoosy.atlas.jp/ja>

学会事務局からのお知らせ

本会では会員管理システムを変更いたしました。入退会手続等の会員管理、登録情報の変更および会費納入については、会員管理システム（SMOOSY）を用いて行っております。

その他の学会運営事項については、ホームページに Q & A ページを設けていますので、ご参照ください。

<https://jshi.smoosy.atlas.jp/ja/FAQ2022>

事務所：

一般社団法人 日本組織適合性学会

〒601-8323 京都市南区吉祥院春日町 21-11